

報 道 資 料

令和7年1月31日

奈良県観光局観光力創造課
観光情報発信係
担当：小坂・小池・佐原
TEL 0742-27-8482(内線 2635)

奈良大和路仏像ポスターの制作及び販売について

奈良の歴史・文化の魅力を深め、奈良大和路への観光客誘致を促進するため、昭和29年から多くの国宝や重要文化財の仏像を取り上げてポスターを制作しています。

今回は奈良市の新薬師寺の薬師如来坐像と十二神将の二軀を初めて同時にご紹介いたします。

今作は「楽園」をテーマに撮影を続ける写真家の三好和義氏がこのポスターのために撮影をしたもので、カメラワークの工夫により、薬師如来坐像の柔和な表情と躍動感あふれる伐折羅大将の姿を見ることができます。

下記のとおり制作し、掲出及び販売をいたします。

記

- 1 ポスター内容 薬師如来坐像・十二神将（新薬師寺／国宝）
撮影：三好和義
印刷仕様：B1判サイズ（縦1,030mm×横728mm）、カラー
- 2 掲 出 先 JR西日本管内及び近鉄の主要駅等
- 3 販売場所及び販売方法（令和7年2月1日より販売）
 - ① 一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー
〒630-8361 奈良市池之町3 奈良県猿沢イン3F
TEL 0742-23-8288（平日9:00～17:45）
販売方法：「窓口」及び「WEBサイト」
（WEBサイトでのご購入は別途送料が必要です）
※詳しくは、奈良県観光公式サイト「あをによしなら旅ネット」をご覧ください。
 - ② 奈良市総合観光案内所
窓口販売 〒630-8122 奈良市三条本町1-1082 9:00～18:00
通信販売問合せ先：事務局 公益社団法人 奈良市観光協会
TEL 0742-30-0230
販売方法：「窓口」及び「通信販売」（電話受付）
（通信販売でのご購入は別途送料が必要です）
- 4 販 売 価 格 1枚 1,000円
- 5 販 売 枚 数 限定200枚

新薬師寺 やくしによらいざぞう 薬師如来坐像・じゅうにしんしょう 十二神将

所 在：新薬師寺

素 材：木造（薬師如来坐像）・塑像（十二神将）

座 高：約 191cm（薬師如来坐像）・約 160cm（十二神将）

時 代：奈良時代～平安時代（薬師如来坐像）・奈良時代（十二神将）

文化財指定：国宝

特 徴：

本尊・薬師如来坐像は、頭と胴体を一本のカヤの木から掘り出し、手と足は同じカヤの木で寄せ木し、全体の木目を合わせ、一本の木から丸彫りした様に造られています。

十二神将は塑像（そぞう）という土を用いた技法です。心木に縄を巻き、その上に粘土を張り付けて成型し、白土を塗った後で彩色を施す技法で、土や漆を盛って造るので、より繊細な表現が可能となりました。

新薬師寺は天平 19（747）年、聖武天皇の病氣平癒を祈願して光明皇后が建立した古刹。「新」とは「新しい」ではなく、仏の靈験が「あらたかな」という意味です。

創建当時の天平建築様式を唯一残す本堂（国宝）の中央の円壇上に薬師如来坐像が鎮座し、取り囲むように十二神将が外向きに立っています。

薬師如来は、目が大きく美しいことから眼病平癒祈願の為、参拝者が絶えません。十二神将は薬師如来を守る 12 人の大将でそれぞれ 7,000 人の兵を従えると伝わり、12 人×7,000 人、計 84,000 人の部隊で薬師の世界、日本の世界を守るとされています。こちらは我が国、最古、最大の十二神将です。昭和初期補作された波夷羅（ハイラ）大将を除く 11 体は天平時代の作で、国宝の指定を受けています。

特に伐折羅（バザラ）大将の逆立つ髪、憤怒の表情は過去に 500 円切手に採用されました。

今作のポスターは「楽園」をテーマに撮影を続ける写真家の三好和義氏が、このポスターのために撮影をしたもので、カメラワークの工夫により薬師如来坐像の柔和な表情と躍動感あふれる伐折羅大将の姿を見ることができます。

奈良大和路

新薬師寺

薬師如来坐像(国宝)木造 奈良時代、平安時代初期

十一神将(国宝)塑造 奈良時代

撮影／三好和義

奈良県

JR西日本

近畿日本鉄道

奈良交通

新回廊

